

令和5年度

令和5年10月31日



遷喬小だより

10月号③

学校教育目標 **自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成**

学校スローガン **TEAM遷喬 PRIDE遷喬 ~子どもも 教師も 地域も 伸びる学校~**

真庭市指定授業研究発表会！

研究テーマ「主体的に探究する子どもたちの育成」

～「今、何ができるか」を問い続ける子どもの姿を目指して～

10月20日、甲南女子大学教授 村川雅弘先生を指導助言者としてお迎えして、本校の生活科・総合的な学習の時間を公開しました。

★3年：楽しく学ぼう遷喬たんけん隊～ここが久世のいいところだ～

★6年：商店街にぎわいプロジェクト～魅力を伝えて、みんなの笑顔を取り戻そう！～

真庭市内の多くの先生方が参加してくださいました。本校の積み重ねが子どもたちの姿に表れてきていると多くの皆様に言っていただき、うれしく思っているところです。

参観者の感想を紹介します。

- ・3年生の授業を参観させて頂きました。子ども達と年間計画をたてられ、他教科と関連づけながら学習を進められていることが大変勉強になりました。公開授業では、ICTを効果的に活用しながら児童が主体的に学習に取り組む様子を参観させて頂き、ありがとうございました。
- ・6年生の授業を見させて頂きました。具体物を持ってきて案を練り上げる姿や、他のグループとの連携を考え出した姿など、子どもたちが主体的・対話的に学ぶ姿が見られ、感心しました。村川先生のお話では、遷喬小の取組のどこが良いのかをお話くださり、何を目指すべきなのか具体的に分かりました。授業終盤の付箋に、自分たちの力で実現可能かを考えた上での記入があり、今までの思考ツールを用いた学びの成果だと感じました。
- ・今までの1つ1つの積み重ねが子どもたちの中に着実に積み上がっていて、さらに先のことまで見通しをもって活動できていると感じました。年度を超えて全学年で探究サイクルを貫き通してきていること、単元構想がしっかりと練られていること、あくまで子どもたちが主体であることといったブレない軸を授業の裏に感じることができました。これからの総合の授業の作り方、研修情報も参考になりました！

3年 「おたずね会」をもとに各グループが企画を練り上げます。

6年 地域のゲストティーチャーとともに各グループが企画を練り上げます。



今後とも、全ての学習の基盤になる生活規律・学習規律・学習技能（特に言語活動）について重点をおいて取り組んでいきたいと思っております。